



公益社団法人 日本薬学会  
**第12回製剤技術伝承講習会**  
 ～ 難溶性薬物の製剤設計 ～



日時: 2016/9/15-16  
 会場: 1-大川原化工機  
 粉体技術研究所  
 2-静岡県立大学  
 薬学部 創剤工学講座



岡田委員長  
 (岡田DDS研究所)



大川原社長  
 (大川原化工機)

**開会のあいさつ**

本講習会では、難溶性薬物の製剤設計をテーマに、可溶化(固体分散体化)技術と固体分散体の評価方法について学びました。

**第1日目**

**製造実習**

強力講師陣による導入講義の後、施設見学及び実習を行いました！

**イントロダクション**



岡田先生



尾関先生



岸先生



仁平先生



根本先生

(名古屋市大)(BASFジャパン) (エボニック) (大川原)

**設備見学**



**噴霧乾燥によるナノ粒子の製造**

**実習A**



**噴霧乾燥による固体分散体の製造**

**実習B**



**熱熔融による固体分散体の製造**

**実習C**



**固体分散体の物性評価(実習D)**

**第2日目**

**イントロダクション**

場所を静岡県立大に移し、第1日目に製造したサンプルの物性を評価しました！



板井先生 岩尾先生  
 (静岡県立大)

**溶出試験**



**PXRD**



**FT-IR**



**DSC**



**データまとめ**



**Presentation & Discussion**



**集合写真**



編集: 木村晋一郎(静岡県立大)

得られたデータをまとめ、固体分散体の可溶化手法、Polymer濃度及び種類の違いについて考察しました。Presentation & Discussionでは、活発な議論が交わされ、評価結果の考察のポイント等について理解を深めることができました。

**懇親会の様子**

